

業績の推移

※印税引前利益 △印欠損 単位千円 配当は円／1株

決算期	売上（収入）高	当期利益	申告所得	配当	総益率%	金利%	従業員
15／3	1,043,746	38,921	公示なし	10	22.6	0.1	13
16／3	988,234	32,562	〃	10	21.5	0.05	13
17／3	947,382	30,021	〃	10	20.5	0.1	12
18／3	920,023	29,150	公示制度廃止	0	19.9	0.1	12
19／3	860,218	18,726	〃	0	20.8	0.5	12
20／3	897,293	29,411	〃	0	20.5	0.5	13

総 評

○当社は大手アパレル・(株)ドルースを退職した山本太郎氏によって設立されたものである。当初から前勤務先当時の知己先を対象に販売先の開拓を行い、平成ブランドブームに乗って15/3期まで着実に業績を伸ばしてきた。しかし、以後は企画面のマンネリ化、海外製品との競合、消費低迷の影響で減収減益が続いている。

○19/3期は東京営業所開設に伴い新規先を数社加えたものの、既存先数社との取引がなくなったためカバーできず減収。利益面は減収の影響、および東京営業所開設に伴う経費負担の増加により減益となった。

○20/3期は近況欄参照。

※・ピーク時売上高は15/3期10億4,374万円。

・上記業績は先方公表による決算書による数字である。

貸倒れ状況

単位千円

発生時	地 区	相 手 先	発 生 額	回収（見込）	償 却	見 返
①15／3期	大 阪	センバ企画(株)	532	(自己破産)	済	無
②16／3期	〃	瓦町商事(株)	151	(〃)	〃	〃
③18／3期	東 京	(株)モード平和	5,900	(会社更正法)	未	〃
／						
／						
／						

処理状況

①・②16/8期全額償却。

③21/3期以降に償却予定。

取引先に対する決済事故たな上げ

な し

借入状況		20 年 3 月 31 日現在 単位千円				
借入先	商手割引	短期借入	長期借入		固定預金	見返り
三田(船場)	34,918		88,291		10,000	預・不
大東(谷町)					5,000	
国民金			3,000			
倒産防止共済			3,000			
合 計	34,918		94,291		15,000	

※見返り略称＝預は預金、不は不動産、商は商手、保は保証、他はその他

担保力（不動産評価と担保設定額）

○本社土地 129 m²（社有）平成 20 年路線価 7,700 万円（3.3 m² 197 万円）

担保設定額 1 億円

○代表者自宅土地 59 m²（代表者所有）平成 20 年路線価 300 万円（3.3 m² 21 万円）

担保設定なし

資金繰り総評

○三田を主力とする 2 行取引であり、融資は同行に絞っている。大東は当座のみの利用である。なお 19/3 期まで西大阪(本町)と取引があったが、利用率の低下から取引はなくなっている。

○長期借入金は平成 14 年の本社購入資金の残金および運転資金に充当。商手割引は運転資金、在庫への備蓄資金に充当している。商手割引のピークは 5000 万円前後。なお倒産防止共済分は 18/3 期モード平和への貸倒れに対する穴埋め資金である。

○在庫への備蓄資金および外注先への工賃現金払いなどの負担があるが、不足資金を上記融資利用にて手当てし、現況無難に繰り回している。ただ、社有不動産は入担済み、代表者所有不動産は無担保で温存しているとはいえ資産価値は過少であり、不測時の資金調達力は見劣る。

(注)保証協会による中小企業金融安定化特別保証融資の利用はない。